

困難を乗り越え活動を前進させましょう！！

理事長 高橋 忠治

このたびの東日本大震災につきましては岩手、宮城、福島等東北の実情はニュースで知るところであります。東海村においても、道路やインフラ設備、家屋など少なからず被害を受けております。また会員の中にも家屋の半壊や一部損壊など多くの仲間が



4月4日の役員会風景(中丸コミセン)

被害を受けたと伺っております。心よりお見舞い申し上げます。

文化活動にあつては会期中のアートロード展の被害も起こっております。設備パネルの倒壊や絵画、工芸作品の落下破損などが生じております。残念でなりません。更には施設の損壊や自粛の雰囲気も相まって多くのイベントが中止となりました。東海村にあつては芸術祭の中止やグループ展、個展など、また美術行事なども中止を余儀なくされました。

しかしながら、この状態に甘んじる訳にはいきません。早い内に文化活動を以前に戻し、現況を打破し新たな出発点と致したく考えます。会員の皆様、先を見据えた美術運動と、作家、愛好家活動を前進させたく更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

安全第一の場所さがし

南支部 下路 弘子

去る5月15日、日帰りスケッチ会を行いました。このたびの大震災のために、多くの所が被害を受けて壊れているので、場所を決定するのが大変でした。

内心、何でこんな時期に担当幹事を受けてしまったんだろうと後悔しきり……。

ともあれ今回の場合は、まず安全第一に重点を置いて探そうということにしました。1.もし大きな余震がきても自力で帰宅できる所。2.海辺、川辺は津波の心配もあるので避ける。3.目的地まで安全な道路が確保できる等々……。

この条件であちこち何度か下見を重ねましたが、近場で魅力ある場所が選ばれたとは言い難く、結局「静峰ふれあい公園と静神社」で行うことになりました。

今回は親睦を兼ねたようなスケッチ会でしたが、趣味を同じくする仲間はやはりいいなあと感じられる一日でした。

新緑の中、皆さんのやさしい目線で描かれた力作が、後日どこかで発表されることを期待しています。

参加して下さった皆様、ご協力、誠にありがとうございました。



一酌も
天気にも恵まれ、木陰をさがす



わくわく美術展で 入賞、入選者多数

Tea タイム

去る2月26日から3月4日まで、県民文化センターで開かれた第15回わくわく美術展では、以下に紹介するように戸波正男さんが入賞したほか、美術連盟の会員も14名が入選されました。会員の活躍は、すばらしいことだと思います。

入賞者：戸波正男（漁港） 茨城県社会福祉事業団理事長賞

入選者：豊島和久（霞ヶ浦の朝）、柴量子（晩秋の葉けいとう）、仲田和子（風薫る季節）、勝田和一（出船まつ岸壁の水兵）
安斉克一（滝川溪谷）、中村均（初夏）、佐々木幸男（参道）、佐竹説子（江龍田の滝）、鴨志田範夫（母・卒寿を過ぎて）
平野清子（追憶）、筒井恭子（旨かつべ）、宮本房子（万華鏡）、田村スミ子（時・明日へ）、佐藤 光保（境内の古木）

入賞された戸波さんにお話を聞いてみました。

- 入賞おめでとうございます。絵の経歴は長いのでしょうか？
▲ 小学校4,5年生のころから隣の画塾に通ってました。遊び半分でしたが。高校生のとき、都高等学校展に出品し、入選したことは良い思い出です。社会人になってからは仕事人間でした。定年2年目の時に、ステーションギャラリーの絵画教室に、すぐに入会させていただきました。
- 写真も撮られています。写真と絵の異なる点とは？
▲ 絵は自然派、人物派が多いと思います。写真も同じようですが、カメラという機械を通して光と影を捉えることだと思います。



「漁港」戸波正男

新会員紹介

南支部 佐藤光保さん



定年後何か趣味を持ちたいと考え、会社勤務時代は思いもなかった絵を描こうと思うようになり絵筆を取りました。暇な時は絵を描き、気分の転換を図っています。

大震災 3月11日個展オープン 山本啓子さん

ギャラリー エスペース



初日に大震災でしたが、会場と作品のほうは被害がありませんでした。また次の個展に向け、がんばります。

Infomation

堀川豊彦絵画展 (PART IV)	5月26日～6月7日 (リコッティ)	【堀川】
東海芸術祭チャリティ特別展	6月19日～6月25日 (東海ステーションギャラリーA・B)	【各連盟会員】
いばら会パステル画展	6月19日～6月25日 (取手アートギャラリーきらり)	【柴田ほか】
東海村絵画同好会展	7月3日～7月9日 (東海ステーションギャラリーA)	【阿部ほかグループ展】
アートフラッグ展	7月10日～7月16日 (東海ステーションギャラリーA)	【嶋内ほかグループ展】
日泉塾日本画展 (予定)	7月21日～8月2日 (リコッティ)	【赤津ほかグループ展】

アートロード展会期中に大地震！！

アートロード事務局



新協賛店舗の茨城トヨペット

こちらの会場は作品落下がありませんでした。

会期半ばで未曾有の大地震により、一部の協賛店に展示した作品に、全壊と額の損傷がありました。協賛店舗様のほうでも作品については大変気にかけていただきました。また、状況を見て作品をとりはずしたり、展示しなおしてくれたところもありました。

次に被害の状況をお知らせします。

- ・作品が全壊した。(3件)
- ・作品は落下したが損傷はなかった。(2件)
- ・作品は落下し額の損傷があった。(4件)

それ以外は作品の止め金具のゆるみがありました。

筑波銀行(旧茨城銀行)では展示パネルの転倒があり、早めの搬出となりました。

早めの搬出はそのほか数店舗ありましたが、おおむね会期終了まで展示ができました。

各店舗の取り纏めの方には、アンケートのご記入ご協力ありがとうございました。

東海ステーションギャラリーにQ

Q1. 5月29日から再開しましたが、地震によりどのような被害がありましたか？

震災当日は休館だったため、作品や鑑賞者への被害はありませんでした。ギャラリーAではスポットライトの落下、壁クロスの亀裂、空調ダクトの破断、ギャラリーBでは天井ボードや床タイルの歪み、壁クロスの亀裂等の被害がありました。

Q2. 平成24年度の予約はいつ開始しますか？

6月1日から予約を開始しております。平成23年度分についてもまだ空いている時期がありますのでぜひご利用下さい。

Q3. 今までに予約してあった催し物はそのまま有効ですか？

6月分からは予定どおりにご利用いただけます。3月末から5月の臨時休館中の予約については、6月1日の一般受付に先駆けて予約を受け付けさせていただきました。

Q4. 利用の仕方はこれまでどおりですか？

展示室は震災前と同じ状態に復旧工事をしておりますので、利用方法の変更はありません。但し、今もなお余震が続いている状況ですので、展示の際は十分注意していただきたいと思います。念のため頑丈な吊り金具を使っていただくほか、立体作品についても、転倒転落防止の対策を講じていただきたいと思います。また、展示作業時(特に高所作業)には十分に安全に留意してください。

Q5. お願いや連絡したいことがありましたらどうぞ？

展示をされる場合は、鑑賞者の安全に気を配り、余震が起きた際は、速やかに作品やスポットライト付近から離れるように誘導するなど、会場当番の方にもご協力をいただく部分があるかと思えます。皆様のご協力をお願いします。